

## 切っ子



学校目標 「自ら気づき 考え 実行する」子どもの育成

文責 菊池 典男

### ◆ スポーツチャレンジで相撲に挑戦しました！！

6月4日（火）から2週間にわたって、昼休みに子どもたちは相撲に挑戦しました。以前、地域の子もたちに相撲を教えてくださいましていた鶴岩己さんと川添政徳さんに講師としてきていただき、相撲の取り方や礼儀の大切さなど、相撲の基本を教えてくださいました。6月11日（火）からは、各学年でトーナメントの試合が行われ、各学年の横綱が決まりました。表彰式は6月14日（金）に行われ、横綱には金メダルと表彰状が贈られました。また、全校の子どもたちにも参加賞をいただきました。相撲を指導してくださった鶴岩己さん・川添政徳さん、金メダルや参加賞を用意してくださった前田勝久（育友会会長）さんに、全校でお礼の言葉を言って、感謝の気持ちを伝えました。



1年生	横綱	濱口 吉冴さん
2年生	横綱	西島宗史郎さん
3年生	横綱	田中 莉子さん
4年生	横綱	伊丹 莉子さん
5・6年生女子	横綱	出 優希奈さん（6年生）
5・6年生男子	横綱	中尾 湮さん（5年生）

### ◇ 「唐津市教育の日」！！

6月9日（日）は「唐津市教育の日」でした。天候にも恵まれ、80名近い保護者や地域の方が参加していただき、大盛況の一日となりました。朝の時間は「切っ子ママ」さんが各教室で読み聞かせをしてくださいました。どの児童も物語に引き込まれている様子で、いろいろ想像をふくらませながら楽しんでいる姿が見られました。





授業参観では、1・2時間目のいずれかの時間に全クラスで道徳の授業を実施しました。県内のどの小中学校でも行われている「ふれあい道徳」です。昨今、いじめや問題行動の低年齢化等が社会問題として、大きく取り上げられています。道徳の授業を保護者や地域の方に参観してもらうことで、道徳の価値について家庭で話題にしてもらったり、子どもたちの道徳価値のとらえ方等を知って

もらったりすることで、学校・家庭・地域が一体となって「豊かな心」を育むことが目的です。この機会に、生活の中で気になることについてお子様と話されてはいかがでしょうか？

3・4校時目は平和映画「えっちゃんのせんそう」を鑑賞しました。1945年1月、満州国と呼ばれた中国東北地方には、日本から多くの人に移り住んでいました。日本人の中には、中国人を差別する人もいました。8月15日、日本が戦争に負けたのを境に、差別されていた中国の人々は今までの怒りやつらさを日本人にぶつけるようになり、えっちゃんの家族が命からがら日本へ引き上げるまでの様々な悲しさや辛さを描いた心に響く映画でした。



午後からは、学年別に分かれて、親子レクリエーション「スカットボール」を全校で楽しみました。どの学年からも、声援や歓喜の音があがり、大いに盛り上がりました。

「えっちゃんのせんそう」をみて 5年 平田 胡桃

戦争は74年前に終わったので、1945年に終戦となっています。えっちゃんのとても仲のいいたっちゃんがなくなってしまうと、悲しい思いもありますが不思議に思うこともありました。たっちゃんがなくなる前の日にえっちゃんにビー玉をあげたのは自分が死んでしまうことを分かっていたのではないかと思います。このようになったのも日本人が中国人にえらそうな態度をとり、中国人をいじめるようなことをしていたからなんじゃないかなと思います。これから、戦争ができる国にしようなどの言葉がでているのでとめてほしいと思います。戦争はどここの国でもあってはいけないことです。

◇ 風水害避難訓練（保護者引き渡し）を行いました！！



6月5日（水）に風水害避難訓練（保護者引き渡し）を行いました。風水害で記憶に新しいのは平成29年7月の九州北部豪雨です。台風および梅雨前線による集中豪雨のために、福岡県の朝倉市を中心に死者40名以上を出すなど、甚大な被害をもたらしました。

切木校区でも人的な被害はありませんでしたが、土砂が道路に崩れ落ちるなどの被害が出ました。今年も梅雨らしくない天気が続いておりますが、いつ集中豪雨に見舞われるかもしれません。最悪を想定しての保護者への引き渡し訓練でしたが、昨年よりはスムーズに保護者への児童引き渡しが行われたと思います。